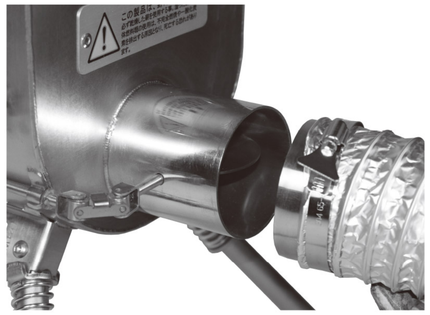
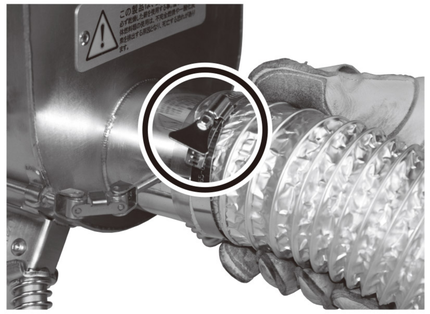
6 外吸気パイプをセットします





ねじで必ず固定してください
外れると一酸化炭素中毒の恐れがあり危険です

外吸気パイプ先端

確認 必須

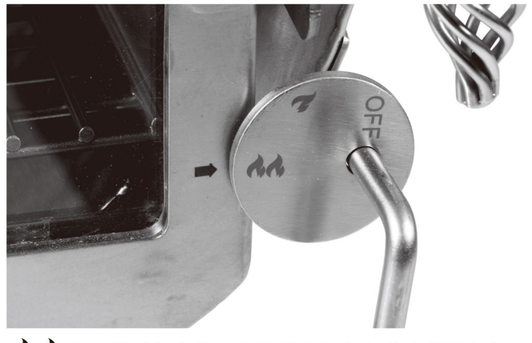
外吸気パイプ先端は、必ずテントの外に出して
テント外から空気を取り込むようにしてください

スタンド等に取り付け
雪が積もっても先端が
埋もれないように
設置ください

先端が雪などで詰まると空気の供給ができなくなり
不完全燃焼の原因になります
雪などで詰まらない様必ず御確認下さい

扉の開閉について

外気吸入の空気量調整は下記のハンドルを使用します



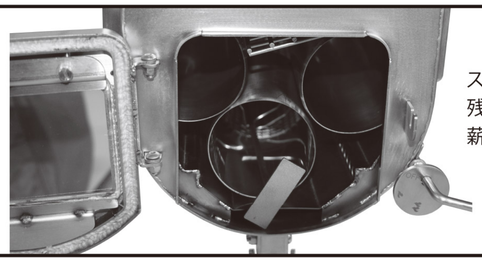
2つが外気を最大に取り込み火力が上がります

薪投入等の際は空気調整ハンドルを必ずOFFにして行ってください
OFFにしないと扉が開かない構造です。

薪投入後は必ず扉を閉めてから空気調整ハンドルの調整をしてください
OFFにしないと扉が閉まりません

※OFFにすることにより外吸気が遮断され、扉を開けた前面から空気を取り込む為
一酸化炭素等がテント内に出るのを防ぎます

収納について



ストーブ本体に3本収納可能です
残り3本は収納ケースにストーブ本体を収納後
薪ストーブ上部に乗せてください

tent-Mark DESIGNS

屋外用薪ストーブ

ウッドストーブサイドヴュー 取扱説明書

外吸気

この度は、屋外用薪ストーブをお買上げいただきまして
誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

**条件付きでの
テント内
使用可能**

一酸化炭素検知器を必ず使用する事

1時間に1回は必ず換気する事

本書の【警告】【注意事項】を厳守する事

吸気パイプ先端は必ずテント外に出す事

- ●ステンレスという材質上、若干の反りや曲がり、小さなキズ等がある場合がありますが、商品不良とは認められませんので、これらを理由とした返品・交換が受けられない場合がある事をご了承ください。
- ●使用中の高温により多少のゆがみ等が発生することがあります。

この製品は行き届いた品質管理のもと生産されておりますが、万一不良品やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

株式会社カンセキ
〒321-0158
栃木県宇都宮市西川田本町 3-1-1

■安全にお使いいただくために

⃠ =このマークは、絶対行ってはいけないことを表しています。
(!) =このマークは、必ず守っていただきたいことを表しています。

⚠ 警告

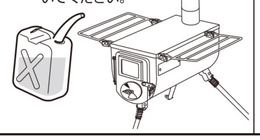
取り扱いを過った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性があることを示します。
※火災、一酸化炭素中毒、やけどの恐れあり。

⃠ 可燃物接近禁止

燃えやすいものを近づけないでください。スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを近くに置かないでください。熱で缶の圧力が上がり爆発する危険性があります。

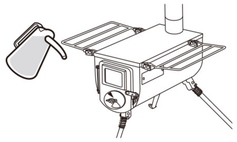
⃠ ガソリン厳禁

着火や燃料としてガソリン、灯油、ガス、アルコールなどを使用しないでください。



⃠ 薪以外の燃料厳禁

爆発する恐れのあるものや、有毒性ガスが発生するものは絶対に燃やさないでください。



(!) 適正温度厳守

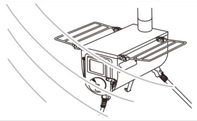
200℃～350℃にてご使用ください。低いと不完全燃焼、高いと本体破損の恐れがあります。

⚠ 注意

取り扱いを過った場合、使用者が重傷を負う危険性や物的損害の可能性があることを示します。
※転倒、火災、やけどの恐れあり。

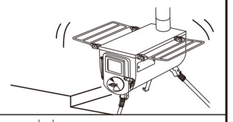
⃠ 強風使用禁止

風の強い時は使用しないでください。



⃠ 不安定場所使用禁止

水平で強固な所に設置してください。
下には可燃物を敷かないでください。
更に脚をペグ等で固定することを
強く推奨します。

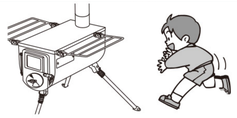


⃠ 水かけ禁止

燃焼中、水をかけると水蒸気が
発生し危険です。飛び散った
お湯でやけどをする恐れもあります。

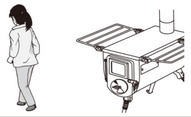
(!) お子様やペットの注意

使用中にお子様やペットがストーブや
煙突に触れないよう十分ご注意ください。



⃠ 燃焼中は離れない

使用中は場所を離れないでください。



(!) 消火器準備

万一の事態に備えて消火器を
用意してください。

⃠ 異常時の使用禁止

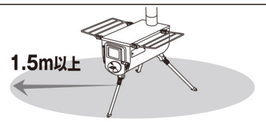
異常燃焼や本体の破損等の異常を
感じたら使用しないでください。

(!) 高温注意

使用中は熱くなりますので革手袋やトング等を
ご使用ください。ゴム、ナイロン、化学繊維の
手袋は危険ですので使用しないでください。

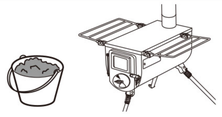
(!) 離隔距離厳守

ストーブはテントや
可燃物から1.5m以上
離してください。



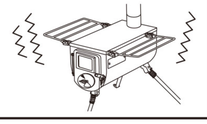
(!) 消火の確認

燃焼が完全に消火しているのを
確認してから始末してください。
取り出した灰は金属性のバケツ等に
入れて処理してください。



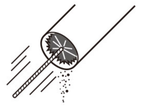
⃠ 移動、振動禁止

燃焼中に持ち上げたり、移動しないで
ください。移動する場合は、完全に消化し、
本体が冷えてから行ってください。
また、燃焼中は揺らさないでください。



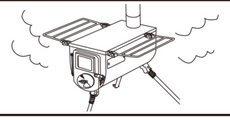
(!) 定期的な煙突掃除

煙突内に詰まる煤やタールは、
不完全燃焼や煙道火災の原因に
なりますので、定期的な煙突掃除を
行ってください。



初めてのご使用前に・・・

ご購入後初めて燃焼される際、最初1時間程度は製造時の油分が燃焼し、煙が出ますが、次第に収まるものであり、商品不具合ではありません。



屋　外　専　用

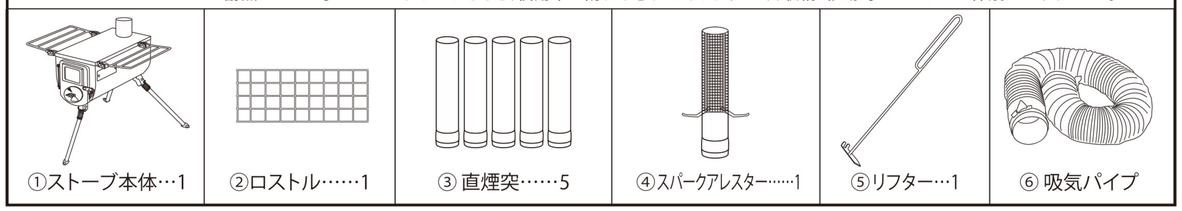
テント内での使用の場合

**テンマクデザイン、サーカスシリーズ・PEPO・ブラックサミットのみ
使用可能、煙突はフラッシングキットの使用を強く推奨。
使用可能テントはホームページで随時更新いたします。**

■組立説明

部品明細

※組み立てる前に部品内容をご確認ください。部品の不足や不良がある場合は、使用前に、お買い求めの販売店へご連絡ください。
※1度でも使用すると、初期不良か否か判別がつかなくなり、返品、交換が受けられない場合があります。
※耐熱ガラスに小さいヒビやキズがあると、使用中に割れる恐れがありますので、収納・移動時にはガラスの保護をしてください。



①ストーブ本体…1　②ロストル……1　③ 直煙突……5　④スパークアレスター……1　⑤リフター…1　⑥ 吸気パイプ

1

組み上げる際は必ず手袋をしてください。
怪我をする恐れがございます。

2 脚をセットします

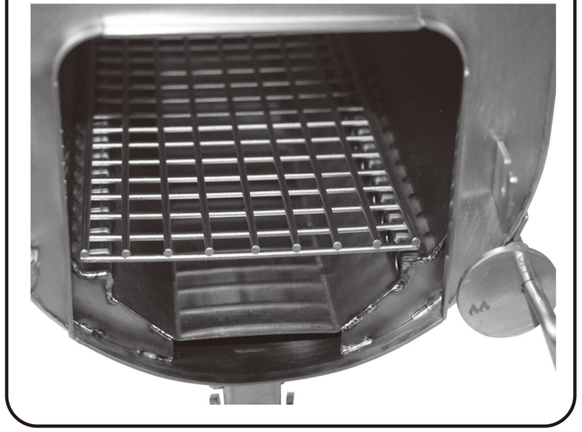
脚を広げてください
ロックは自動で外れます
確実に広げてください

場所を決めたら脚の穴
にペグ（別売）を打って
固定してください。

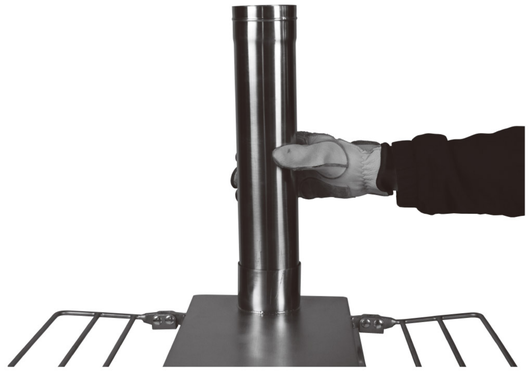
※防火シート等を使用する場合は、煙突を張り綱で固定してください。

3 ロストルをセットします

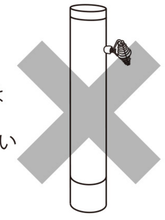
煙突を取り出しロストルをセットします
中の煙突を取り出し本体にロストルをセットします



4 煙突をセットします

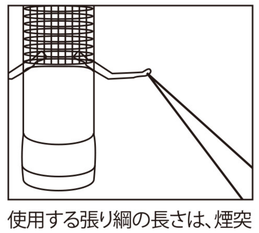


注）別売のダンパー付き煙突は
使用禁止です
絶対に使用しないでください



5 一番上にスパークアレスターをセットします。

スパークアレスターに張り綱（別売）をつけると安定します。
煙突を延長する際や風の強いときは必ずセットしてください。



使用する張り綱の長さは、煙突
の長さに応じてご用意ください。
※自在付き張り綱を使用すると
便利です。
用意した張綱を煙突から出て
いるフック（3ヶ所）に直接取り
付けて下さい。
※フックは熱くなりません。